# １［評論］『ホンモノの日本語を話していますか？』

　初めに、日本語全体から見た日本語のａセイカクについてｂフれたい。日本語というのは非常に複雑な言語であるということだ。

　グロータースさんというフランス人の神父が私の知人にいた。この方が「日本人は語学の天才ですね」とおっしゃる。「そんなことはない。日本人は語学がへたで、私なんか中学以来英語の勉強をしているけど、いまでもろくに英語をしゃべることができません」と言ったところ、「それはちょっと違います。日本人はいろいろな人と、違った言葉で話すでしょう。ヨーロッパ人だったら、三カ国語くらいの言葉を使い分けているのと同じです」と言うのである。

　言われてみると、［　　Ａ　　］九州出身の人が東京に出てきて、ｃ郷里にいる弟と電話で話すとする。「そぎゃんことばしえん方がよかたい」などと言う。［　　Ｂ　　］その人が東京で親しくなった友達と話すときは「そんな馬鹿なことをする奴があるもんか」と言い方を変える。 全然違う。［Ⅰ］その人が会社に勤めていて、上役の社長などに話す場合はどうなるか。「さようなことはなさらない方がよろしいのではないでしょうか」。 この言い方の違いは大変大きい。［Ⅱ］

　アメリカ人がこんなふうに言い方を変えることはまずできない。ヨーロッパに行って、スウェーデンの言葉とノルウェーの言葉は違うが、スウェーデン語でしゃべってもノルウェー人に通じるという。日本語に置き換えると、関東弁と名古屋弁くらいの違いしかないらしい。ところが日本人はそのように複雑に ①言い方を使い分けている。［Ⅲ］

　日本語は方言の違いが非常に大きい。［　　Ｃ　　］女性語というのがあって、男性と女性では違った言葉を話す。「そんなこと知りませんわ」なんて言う。［Ⅳ］

　日本人は落語を聞くとき、何の苦労もなく内容を理解していると思う。知人のドイツ人が落語を大好きになって、ドイツに行って落語を聞かせたいと思い、ドイツ語にｄホンヤクした。私はその本を見て、落語を聞いたときには全く気がつかなかった ②大きな違いを見つけた。どういう点が違うかと言うと、「……とワイフが言った」「……とハズバンドが言った」というようにいちいち断っている。ただせりふだけを並べていくと、どれが亭主のせりふか、おかみさんのせりふか、わからなくなってしまうからだ。日本の落語ではト書きを入れなくても、おかみさんのせりふか、ｅ大家のせりふか、のせりふかわかる。日本語の落語はそういう点でもすばらしい芸術だということがわかる。日本語がそういうことができる言語だということ、それが私たちの生活を非常におもしろいものにしてくれているのだ。

●語注

ト書き＝演劇の脚本で、役者の動き、場面の情況、照明・音楽などの演出上の指定をせりふの間に書き入れたもの。

店子＝貸家に住んでいる人。↔大家。家主。

問１　二重傍線部ａ～ｅの漢字は読みを記し、カタカナは漢字に直せ。2点×5

ａ〔　　　　　〕　ｂ〔　　　　　〕　ｃ〔　　　　　〕　ｄ〔　　　　　〕　ｅ〔　　　　　〕

問２　空欄Ａ～Ｃに入る最も適当な語句を次から選べ。 3点×3

ア　もし　　イ　例えば　　ウ　そして

エ　また　　オ　やがて　　カ　ところが

Ａ〔　　　　〕　Ｂ〔　　　　〕　Ｃ〔　　　　〕

問３　傍線部①とあるが、筆者が指摘している「言い方の使い分け」として適当でないものを次から一つ選べ。8点

ア　同郷の友人に話すときには、方言で話す。

イ　友達同士だと、仲間にしか通じない合い言葉を使って話している。

ウ　女性らしい話し方で話す。

エ　後輩にはどうしても命令口調で話してしまう。

オ　校長先生には丁寧な言葉遣いで話そうと心がけている。

〔　　　〕

問４　次の一文が入る最も適当な箇所を本文中の［Ⅰ］～［Ⅳ］から選べ。7点

グロータースさんが見たら、日本の女性は四カ国語くらいしゃべる、語学の天才だということになるかもしれない。

〔　　　〕

問５　傍線部②とあるが、その説明として最も適当なものを次から選べ。8点

ア　ドイツ語は非常に複雑な言語であることに気がついたこと。

イ　落語のせりふはその複雑さからドイツ語に訳しにくいこと。

ウ　ドイツ語では誰のせりふか書かない限りわからないこと。

エ　日本の落語ではト書きが必要以上に省略されていること。

オ　本にすると日本の落語の良さが全く伝わらないこと。

〔　　　〕

問６　筆者の意見として適当でないものを次から一つ選べ。8点

ア　日本語は非常に複雑な言語である。

イ　日本人は語学の天才である。

ウ　日本語が生活をおもしろくしている。

エ　日本語の会話では、主語が多く省略されている。

オ　日本語は方言の違いが大きい。

〔　　　〕

【解答】

問１　ａ性格　ｂ触（れ）　ｃきょうり　ｄ翻訳　ｅおおや

問２　Ａ＝イ　Ｂ＝カ　Ｃ＝エ

問３　イ

問４　Ⅳ

問５　ウ

問６　イ

■覚えておきたい語句

□5ろくに…………………十分に。満足に。よく。

〔要　約〕

　考察（主張）の1段落に、それ以降の段落の内容を入れ込んで「日本語の性格」についてまとめていく。

　　　　↓

日本語には、大きな違いが方言にあり、また敬語表現や女性語・男性語などといった違いもある。それによって、主語がなくても話し手がわかるという日本語の性格があり、私たちの生活をおもしろいものにしている。（98字）

〈筆者＆出典〉金田一春彦（きんだいち・はるひこ）一九一三年（大正2）～二〇〇四年（平成16）東京生まれ。言語学者、国語学者。国語辞典の編集や方言の研究で有名。父も有名な言語学者である金田一京助。『日本語』『日本語セミナー』『ことばの歳時記』『十五夜お月さん』など著書多数。本文は、『ホンモノの日本語を話していますか？』（角川oneテーマ21、二〇〇一年）より。

【読みのセオリー】

★接続語は前後関係を読む

　接続語を入れる問題では、前後の関係を読み取ることが大事になる。特に、接続語の後に続く文は最後まできちんと読むこと。文の終わりまで読まないと肯定か否定かわからないなど、日本語では文の終わりが接続語と大きな関わりを持つ場合が多い。

■ 読みのセオリー［実践］接続語は前後関係を読む

問２　後の（　）1～3には次のどの関係が入るか考えよう。

《理由　結果　例示　転換　逆接》

日本人はいろいろな人と、違った言葉で話す。

　　　　↓（１　　　　　　 ）

［　Ａ　］九州出身の人が東京に出てきて、郷里にいる弟と電話で話すとする。

　　　　↓（２　　　　　　 ）

［　Ｂ　］ その人が東京で親しくなった友達と話すときは……言い方を変える。

日本語は方言の違いが非常に大きい。

　　　　↓（３　　　　　　 ）

［　Ｃ　］女性語というのがあって、男性と女性では違った言葉を話す。

〔解答〕　１例示　２逆接　３転換

☆「セオラム補充問題」　問題は、次の３種類があります。

　　＊差し替え　　　……該当の問と差し替えるもの

　　＊追加　　　　　……同じ問で、追加された問題

　　＊新問　　　　　……追加可能な新たな問題

＊差し替え

問４　次の文は本文中のⅠからⅣのどこに入るのが最も適当か答えよ。

「ところが日本人はそのように複雑に言い方を使い分けている」

（グロータースさんが見たら、、、、の文を本文中に戻す）

［答］Ⅲ

＊新問

問　［3］段落における例は、日本語のどのような違いの例としてあげられているか、簡単に説明せよ。

［答］方言による違いと、敬語表現による違い

＊新問

問　この文章中で述べられている、日本語の特色を三点簡単に説明せよ。

［答］日本語は方言による違いが大きい。

　　　日本語には男性と女性では違った言葉を話す。

　　　立場（社長と社員、大家と店子）によって異なる言葉を話す。

＊差し替え

問５　傍線部②とはどのような違いか、簡単に説明せよ。

［答］　ドイツ語では、誰のセリフか書かない限りわからないが、日本語では表現の違いから誰のセリフか書かなくてもわかるという違い

＊新問

問　23行目「日本の落語ではト書きを入れなくても、おかみさんのせりふか、大家のせりふか、店子のせりふかがわかる」とあるがそれはどうしてか、簡単に説明せよ。

［答］　女性語など男女によって話す言葉が異なったり、また敬語表現があったりするから。